



すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴
22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況

Let's Activate Area AGRI

日中は日差しも強くなり、発汗もある中、大勢の皆さまに「有償援農ボランティア活動」に参加していただきありがとうございました。

- ・玉ねぎの収穫 ・ハウストマトの芽かき等の手入れ ・草取り
- ・草刈り ・きゅうり枝切りや吊りあげ ・トマト樽栽培
- ・収穫、選別、袋詰め ・里芋や野菜苗の定植

5月の援農時間 :1252.5h 対象農家 :15軒 参加者 :50人
援農今期累計4833.5h (前年比130%)

イベント情報

- ① 6/30(土)に挿し木講習会を行います。失敗しない挿し木の仕方を、ブルーベリーの苗で実習します。苗持参も可能。参加費 500 円、申し込みは 6/25 までに事務局 (625 - 5656、080 - 1236 - 4108) へ。詳細は別途。
- ② 7/10 (火)に高月町水田見学会を行います。都内で水田の景観が感じられるところ、その歴史と用水設備を学びます。参加費無料。申し込みは 6/25(月)までに、事務局へ。詳細は別途。

新しく入会された方々

農家の和田昇さん(石川町)、金井道子さん(立川市羽衣町)、川合美知子さん(日野市平山)、今野順子さん(植原町)、原田澄枝さん、小柳千奈美さん(八木町)、大田哲夫さん(諏訪町)、上原克二さん(相模原市城山町)、西岡洋子さん(七国)、丹野廣大さん(東中野)、中嶋真理さん(大和田町)、宮原衣里さん(七国)、秋羽絵里さん(北野台)、西村理佳さん(日野市旭が丘)、縄井千乃さん(別所)

援農体験記 まさに!食農! 裏高尾町 佐藤瑞恵

昨日の朝、我が家の庭の野菜栽培スペース(畑といえるほど立派でない)を覗くと小さなきゅうりが3本なっていた。「食べられるまでにあと3日位かかるのかな?」そんなことを思いながら外出し、帰宅後に再び覗くと、ビックリ!もう、食べられる大きさに成長していた。太陽と土と植物のパワーに感動し、感謝しながらきゅうりを食べた。

“食べる人”だった私が、栽培することに興味をしめし、8種類の野菜の生長に毎日感動している。これもすずしろ22に入会させていただいて、農家の大変なご苦労と美味しく安全な野菜作りへの意気込みを知った事にある。これからも、いろいろな農家へ支援に伺い、勉強させて頂きたいと思う。そして、私が行っている食育活動を、ここで学んだ事を活かし「食農」活動へと広げていく力にしたいと思う。

事務局から

- ① 年会費まだの方はお支払いをお願いします。
- ② 農作業中、疲れたり、体調が悪くなったりした場合は、無理をせず、休んでください。作業表にその分、引いて記入していただければ大丈夫です。ただし、休憩は、作業時間に含めてください。特にハウス内の作業や夏場は、熱中症にならないよう注意してください。
- ③ 雷が鳴ったら、野外での作業は危険です。ちゃんとした建物内に避難してください。農業用ハウスは避難場所にはなりません。

イベントが続きます。皆さんどしどし参加ください。

ちょっと耳にした情報・アドバイス

ブルーベリーの育て方



品種の選び方 暖地系(ラビットアイ系)と寒冷地系(ハイブッシュ系)がある、八王子は 暖地系。寒冷地系は8~10年で枯れるおそれがある。

土壌は、保水が良く、排水が良い。陸稲(おかぼ)の採れた土。不適地の場合は発育悪く、果実堅く水分も少ない。

肥料 1本に化成肥料2掴みと油粕2掴みを混ぜ、樹の周囲に散布。3月と5月の2回やる。収穫後の礼肥えはしない、伸び過ぎた枝は冬の寒さで先端が枯れる。

剪定 1年目 芽が伸び枝になる、2年目 枝に結果枝が横に出て花芽が着く、3年目花芽が開花し実になる、4年目 実のなった枝は切り取る。炭素を吸収する葉の面積と窒素を吸収する根の面積は比例しているため、休眠期に切ると春に切った分だけ芽が出る。毎年、3分の1剪定していれば3年間は同じ収穫が出来る。(上恩方町 中村貞夫)